

Municipal News

市政
ニュース

人権・行政・なやみごと相談

なやみごと・困りごとの相談窓口

市では、日常生活での悩みごとや困りごとの解決のお手伝いをするため、毎月「人権・行政・なやみごと相談」を行っています。人権擁護委員と行政相談委員がさまざまな相談をお聴きします。ひとりで抱え込まないで、お気軽にご相談ください。相談日は毎月広報紙に掲載しています。今月は27日をご確認ください。●問＝市民課 (Tel 23 - 1141)



小林市が進める政策や事業を紹介します

生活支援コーディネーター

地域内でのつながりをサポート



市内に4人配置されている生活支援コーディネーターは、地域内の困りごとを身近にある資源を活用して、住民同士で解決できるようサポートしています。「ご近所同士で集う場所がない」などの課題に対して、住民と一緒に知恵を出し合いながら解決に向け活動中。高齢者の社会参加やお互いにつながる地域づくりを支援します。●問＝長寿介護課 (Tel 23 - 1140)

のじりこびあの有効活用を目指して

アイデアを提案いただける事業所を募集しています

市では、施設の老朽化が進むのじりこびあの再生、活性化や利活用を図ることを目的に「サウンディング型市場調査（事前可能性調査）」を行っています。この調査は、市有地などの有効活用に向け、民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性を把握するもので、市では初めての取り組み。活用方法の幅広い検討、課題解決に向け民間事業者のノウハウを生かした事業展開などが期待されています。

現在、対話に参加していただき、のじりこびあの有効活用について

アイデアなどを提案いただける事業所を募集しています。

【スケジュール】

- 申込締切＝1月30日（水曜）
- 対話日時＝3月14日（木曜）～22日（金曜）9時～17時（1事業者1時間～1時間30分程度）
- 申込方法＝野尻庁舎地域振興課で配布しているエントリーシートに必要事項を記入し、提出ください。（市ホームページからもダウンロードできます）
- その他＝詳しくは市ホームページを確認ください。
- 申・問＝野尻庁舎地域振興課 (Tel 44 - 1100)



小林の
わけもん
Vol.20

YOU CAN MAKE IT !!

KOBAYASHI YOUNG

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介！

創造アイデアロボットコンテスト

宮崎中学生大会 準優勝

すあみ すばる

東方中1年 須網 昂瑠 さん (13)

アイデアが形になることが楽しい 将来は車のエンジニアになりたい

自作ロボットの性能やアイデアを競うロボットコンテスト。須網昂瑠さんは、11月に開催された県大会で準優勝の成績を収めました。「本当にうれしかったです。来年も挑戦して次は優勝を目指したい。」

中学生になりロボコンがあることを知り、挑戦を決意。4月から構想を考え始め、車体の軽量化やタイヤの位置を変えるなど試行錯誤を重ね、約半年かけロボットを作り上げました。「これからロボットを作るのは初めてでしたが、自分のアイデアが形になることが本当に楽しかったです。将来は車のエンジニアになりたいです」と夢を語ります。



⑤夏休み期間中も毎日のように学校に通い、ロボットを作成しました。⑥小林秀峰高校の先生にも、アドバイスをもらいに行くことも。

1/27

Pickup Event

第68回こばやし駅伝競走大会

日時／1月27日（日）
時間／9時30分スタート
場所／市陸上競技場 スタートゴール

毎年1月に行われるこばやし駅伝競走大会は今年で68回目を迎えます。各校区の代表の小学生から大人までが参加し、地域の絆を胸にタスキをつなぎます。多くの方のご声援をお願いいたします。※選手走行中は、コース内への車両の乗り入れはご遠慮ください。
●問＝スポーツ振興課 Tel 22 - 7911



写真／昨年のこばやし駅伝競走大会